

**林野庁 北海道森林管理局
森林技術・支援センター**



建築基本方針

①職員及び来庁者の利便性の向上

- 森林技術・支援センターと森林事務所の共用部を各々から使いやすいよう集約する
- 誰もが利用しやすいよう到来者動線上に段差をなくす
- 多機能便所を使いやすい位置に設ける

②周辺環境との調和

- 周辺レンガ造りの建物と調和する色彩を外壁のアクセントカラーとして用いる
- 地域に親しまれるように既存樹木を活かす

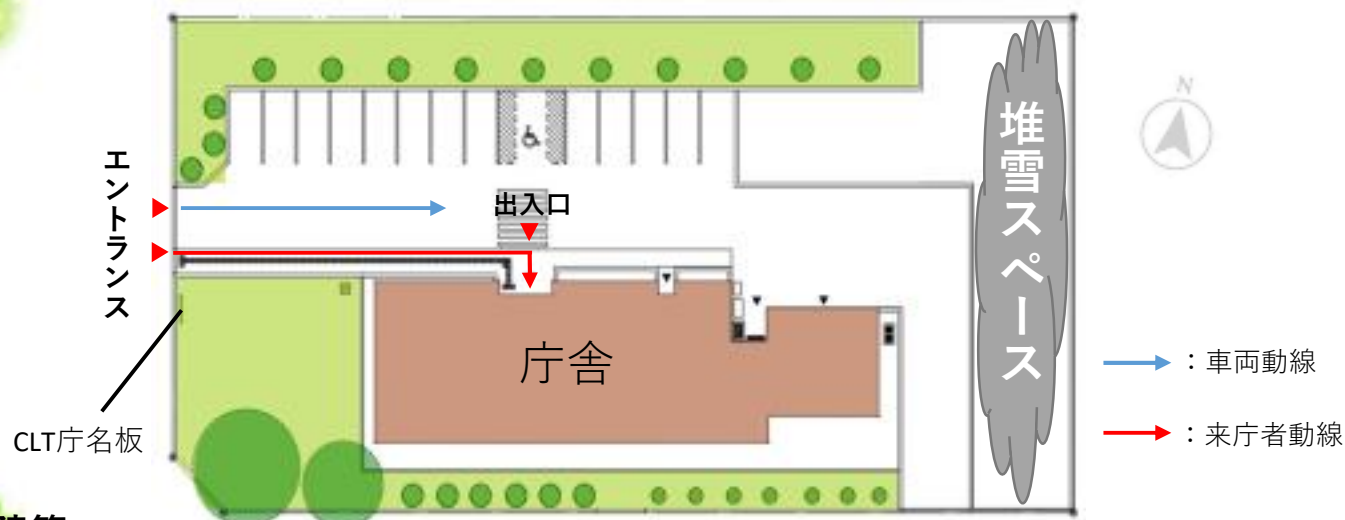
③気候特性への配慮及び環境負荷低減の推進

- 除雪作業がスムーズに行えるよう、堆雪スペースまで片押しで除雪できる構内とする
- 執務室を南面配置とし自然採光に配慮する
- 屋根の張り出しにより雪庇等による外壁面への影響を軽減する
- 全館LED照明の採用やペレットストーブを設置する

④木材利用の促進

- 外壁面の一部を下見板張りとし、木材をPRする
- 風除室・ホールの内壁を羽目板張りとし、木材の温もりある計画とする
- 扉の一部を木製建具として、CLTを庁名板等に用いる

配置図



建築

基礎工法：直接基礎（布基礎）

外装：【屋根】長尺カラー金属板【外壁】窯業系サイディング・下見板張り

内装：【床】複合フローリング、木質フローリング【天井】ロックウール化粧吸音板
【壁】せっこうボードEP、羽目板張り

電気設備

電気方式：低圧受電（単相3線式100/200V）

電灯設備：LED照明器具

（明るさセンサー、人感センサー制御）

誘導支援設備：インターホン、

多機能便所非常呼出装置

テレビ共同受信設備：地上波デジタル放送

機械設備

空調方式：FF式暖房機＋パッケージ形空気調和機

換気方式：局所式（全熱交換器・顕熱交換器）

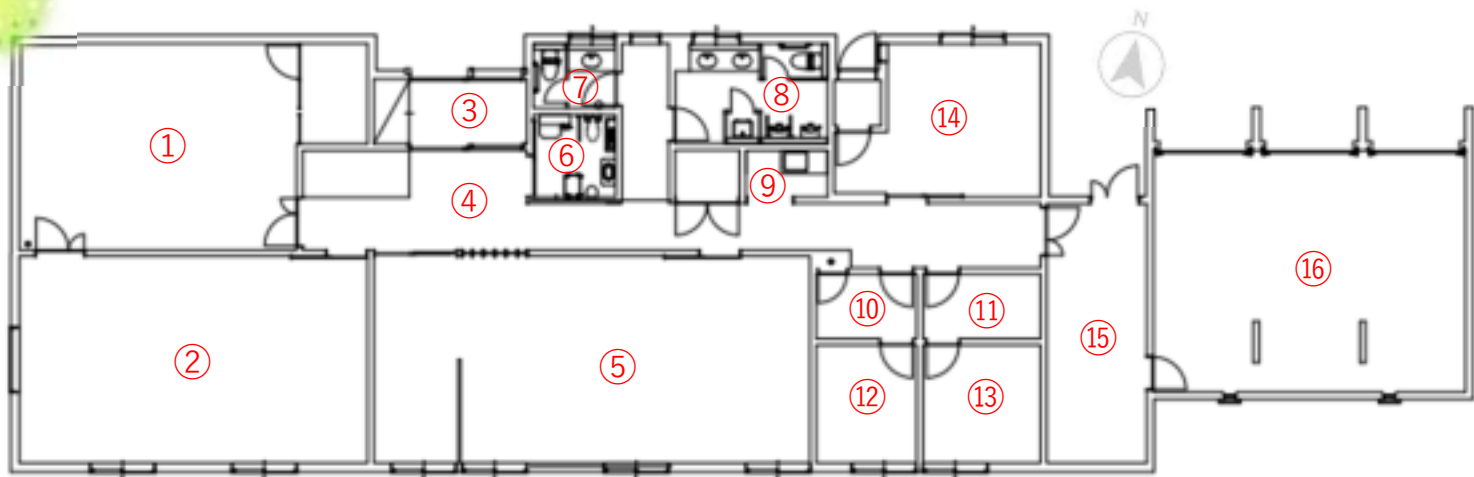
給水：水道直結方式

排水：下水道直放流式（公設枳）

給湯：局所式（貯湯式電気温水器）

衛生器具：節水器具

平面図



- ①書庫 ②会議室 ③風除室 ④ホール ⑤森林技術・支援センター事務室
⑥多機能便所 ⑦女子便所 ⑧男子便所 ⑨湯沸室 ⑩女子更衣室 ⑪男子更衣室
⑫女子休養室 ⑬男子休養室 ⑭森林事務所 ⑮倉庫 ⑯車庫



新庁舎工事概要

建物名称 : 北海道森林管理局 森林技術・支援センター
所在地 : 北海道士別市東5条6丁目
TEL.0165-23-2161
設計 : 株式会社阿波設計事務所
工事監理 : 国土交通省北海道開発局営繕部
施工工期 : 西出興業株式会社
敷地面積 : 令和5年1月16日～令和6年3月27日
2,269.24㎡
建物用途 : 庁舎
構造規模 : 庁舎 木造平屋建 (延べ面積357.00㎡)

アクセスマップ

